

事業内容説明写真



フェーズ 2 の振り返り及びフェーズ 3 の目的と概要説明のため裨益者全員と行った会議 (12 月)



聖ジェラシモス教会でネステル博士にミバエ個体数ならびに温度と湿度のデータ作成を教わる
NICCO パレスチナ人職員 (1 月)



聖ジェラシモス教会にて専門家（ヴォルカニセンターのネステル博士、ギリシャ人研究者のレブーラキス博士、パレスチナ人オリーブ専門家ジャービ氏）と当該事業での役務等について打合せを行う NICCO 職員（写真右端）
(1 月)



NGO Sindyanna of Galilee の事務所（イスラエル）にてオリーブオイルやオリーブ製品の製造・販売に関する情報交換
(2 月)



Sindyanna of Galilee の製品について Sindyanna of Galileen の
代表に質問をする裨益者
(2月)



アッカーバ村の農民に害虫対策について助言する NICCO 職員
(3月)



「聖の木農業組合」加盟に関する説明を熱心に聞く女性裨
益者 (3月)



アッカーバ村で女性裨益者に指導を行う中屋有機農業専門
家 (写真中央、鉢巻を着用) (3月)



現地の材料を使った有機肥料の作り方を女性裨益者に実演
する中屋有機農業専門家 (写真中央、鉢巻を着用) (3月)



裨益女性に野菜栽培用シートの説明をする、NICCO 職員
(写真中央、右手に黄色い資料) (3月)



オリーブ蛾用フェロモントラップについて説明する
ネステル博士（4月）



裨益女性の家庭菜園（写真手前きゅうり、写真奥トマト）
（4月）



農業技師（写真中央、男性）による裨益女性への家庭菜園
での指導（4月）



展示会（Expo Home）に出品した加工食品
（左の皿からザータル・スパイス、オリーブオイル、
ベジタブル・サラダ・ピクルス、ミックス・ピクルス、
チリ・シャッタ、スパイシー・ソース）（4月）



展示会（Expo Home）で接客をする裨益女性（写真左、2名）
（4月）



ピクルスを加工中（4月）



女性グループ能力強化講習でグループワークを行う
女性裨益者
(5月)



展示会 (JIFNA) への出展
(6月)



RIMI トラップ作成中の裨益農家 (6月)



裨益農家による RIMI トラップ交換 (6月)



Tubas Festival で接客をする裨益女性 (写真左) (7月)



加工食品を試食される山口民間援助連携室室長 (写真中央)
(7月)



RIMI トラップ完成品 (8月)



設置された ECO トラップ (9月)



ザートルを加工中 (9月)



ナザレにて開催したミバエ対策国際ワークショップ (9月)



ミバエ対策国際ワークショップで講演する
塚田害虫対策専門家 (9月)



ODA 評価団へ説明を行う NICCO パレスチナ人職員 (写真右)
(9月)



会計研修を受ける女性裨益者と講師（写真右）
（11月）



コンピュータ研修で熱心にメモを取る女性裨益者
（11月）



卒業イベントで事業成果を発表する
NICCO パレスチナ人職員（12月）



卒業イベント参加者（12月）